



# 飯能ロータリークラブ会報



桜の中央公園と天覧山

© photo by Hiroyuki Maejima

## “人類に奉仕するロータリー”

RI会長 ジョン・ジャーム

2570地区ガバナー 前嶋修身

第3グループ  
ガバナー補佐 野本俊光

### 「知恵と元気を」

第2754例会 2017. 5. 31

例会場：ホテル・ヘリテージ飯能sta.

☎(042)975-1313 〒357-0038 飯能市仲町11-21

事務局：飯能商工会議所内 〒357-0032 飯能市本町1-7

☎(042)974-3111(代) FAX (042)973-1662

http://www.hanno-rc.org/ E-mail: hannorc@hanno.jp

天候 曇 (NO. 53-48)

会長 小川晃男 幹事 矢島高明

例会日 水曜日(12:30~13:30) 当番 服部君、細田(吉)君

- ・点鐘 小川会長
- ・ソング 我等の生業
- ・米山記念奨学生 ラービアツザリさん
- ・卓話 尾崎泰弘様

#### 【会長報告】

金曜日、国奉委の座談会。ベトナムへのPC贈呈、うまくいく事をお祈りしています。ツデーマーチは20名程の参加。クラブ内事業という事でMU扱いは見送らせて頂きます。土曜日、新狭山RC創立30周年のお祝いに幹事と参加。会員15名で頑張っておられる。狭山RCは消滅、残る狭山中央と新狭山を合せても飯能の会員数に及ばないのではないかと。60名近い方が集う飯能RC。先人の皆様、パスト会長のご努力が今に繋がっているのではと感謝の思いです。

イタリアからの青少年交換留学生を引き受けますが、通うのは西武文理高校ではなく大妻嵐山高校になりました。8月末に来日予定。カウンセラーは伊澤会員。よろしくお祈りします。

ザリさんに奨学金を贈呈します(拍手)。

◎ザリさん：土曜日、秩父の森の清掃に行けませんでした。活動には行きたいのですが先々週手術をして行けなくなりました。連絡も遅くてすみませんでした。



#### 【幹事報告】

- ・6月ロータリーレート  
1ドル=110円
- ・6/7本年度最後の理事会  
ツデーマーチは遅くまで有意義な時間を過ごさせて頂きました。懇親会では「会長を呼べ」

というお言葉まで頂き、あわてて会長が参りまして、大きく頂いた事をご報告申し上げます。

◎次年度幹事 土屋(良)君

11時より次年度第1回理事会を開催。予算案は会員数を修正して計画書に載せる事で承認。委員会構成・例会休会・7月プログラム承認。例会場内は禁煙。クールビズは10月末まで。例会の定時終了。ビジターのMU料を7月から2500円にUPする事で承認。

#### 【委員会報告】

◎国際奉仕委員会 藤原君

26日座談会にはたくさんのご参加、欠席の方もわざわざご報告頂き関心を向けて頂き有難うございました。6月のベトナム行きを計画中です。

◎会計 吉島君

6月末までにご清算をお願いします。6月を越えた場合、支払いを拒絶する事もあります。

#### 【セミナー報告】

◎R L I 大野(素)君

5/26 東松山・紫雲閣でのR L Iセミナーに島田副会長、馬場S A Aと参加して参りました。

◎青少年奉仕委員会 伊澤君

5/28 (日)嵐山・国立女性教育会館、第10回オリエンテーション。ポリオについてのお話、交換留学生についての打ち合わせもして参りました。

【出席報告】無届欠席0 奥富出席向上委員

会員数		当日		前々回修正	
全数	対象	出席数	出席率	出席率	出席率
58名	6名	56名	96.55%	96.55%	96.55%

## [M U]

- 5/25 (地区) 中里(忠)君
- 5/27 (地区) 島田君、馬場君、大野(泰)君
- 5/27 (新狭山) 小川君、矢島(高)君
- 5/28 (秩父) 川口君
- 5/28 (地区) 伊澤君、和泉君
- 5/30 (地区) 木川君

## [SAA報告]

### ◎ニコニコBOX

- ・尾崎さん本日の卓話有難うございます。  
新井君、吉島君、沢辺君、半田君、小川君  
和泉君、島田君、矢島(高)君、馬場君
  - ・埼玉県医師会のゴルフ大会でシニアの部で優勝しました。  
土屋(崇)君
  - ・高2円盤娘41m41、秋の日本ユース選手権出場です。  
大野(康)君
  - ・早退  
半田君、大野(康)君
- 本日計14,000円、累計額1,080,003円。  
◎7日例会当番は石井、和泉会員です。

## [卓話]

講師紹介 森プログラム委員長  
吉島バスト会長よりのご紹介。会員は勉強好きで「古文書」大好き。「絶対ウケる」という事でお話したところ快く引き受けて頂きました。

## 古文書からわかる飯能の町の歴史

飯能市郷土館 館長 尾崎泰弘様

「これは知っておいて頂きたい」というお話を3つさせて頂きます。〔映像併用〕

源平合戦、応仁の乱、関ヶ原、明治維新、太平洋戦争と、有史以来多くの犠牲者が出てきました。にもかかわらず、ここに存在している皆さんはそれらをすり抜けて生き残った方々の子孫。すごい確率です。歴史の中で「生きている」という事はすごい事なのだという事をまず確認させて頂きたい。

### 1. 智観寺板石塔婆(ちかんじいたしとうば) (県指定文化財)

飯能を代表する文化財で、国立歴史民俗博物館「歴博」(佐倉市)に埼玉から唯一出されている資料だと思います。「東博」は美術館で、行っても日本の歴史は分かりません。歴博にこれがあるという事は飯能の歴史が全国的に見て重要であるという事の証しです。板石塔婆(板碑)とセットで展示されている「中世武士の館の模型」、中山家範館跡を復元したものは中学校の副読本にも載っており、「鎌倉時代の武士の生活」というと必ず出てきます。これらは市として全国に発信出来る有名な文化財です。供養する人の名前を書く事はほとんどない板碑ですが、1205(元久2)年、頼朝の家来だった武将畠山重忠の軍と戦って討ち死にした加治家季(いえずえ)を葬るため1242年に建てられたこの板碑には武士の名が書いてある。そのため、国の歴史として歴博で取り上げられているわけです。

### 2. 幕末に起きた2つの事件

#### ア、武州世直し一揆

上名栗から発生して7日の間に多摩川の北、中山道の西、群馬まで、北関東全体に広がった。元々は上名栗の人達が飯能にやって来て打ちこわした。次は扇町屋、高麗本郷へ。その時、人が



どんどん代わっていく。場所が変わると参加する人達が代わるという事は当時、情報手段が発達していたのではないか。将軍の膝元でこれだけの一揆を起こした事は江戸時代を通してありません。慶応2(1866)年は明治維新の2年前で、幕府の崩壊を早めた原因の一つとされています。

#### イ、飯能戦争

戊辰戦争の一環。東京・神奈川でも2つしかありません。その1つ、上野戦争。寛永寺に慶喜の家臣「彰義隊」が立て籠もり、慶応4(1868)年5月15日に戦争となり伽藍は焼き尽くされます。彰義隊頭取・渋沢喜作(成一郎)は上野戦争前に上野の山を下り、田無で「振武軍」を創設、お金を集める等していた。戦争のため上野に戻るが、彰義隊が負けた事を聞き、青梅街道を再び戻って田無から扇町屋を経て飯能にやって来る(5月18日)。能仁寺を本陣に6か寺に振武軍が駐屯。23日未明より明治新政府軍と市街戦。玉宝寺、心応寺が燃えなかったのは、兵隊が戦わずに逃げたため。まちなかはほぼ全焼したと言われる。

官軍の大將は大村藩参謀・渡辺清左衛門。振武軍大將・渋沢喜作は渋沢栄一のいとこで、後に栄一の縁で大蔵省に入り、イタリアに留学するため、この写真は洋装です。渋沢平九郎は栄一の見立て養子。栄一は飯能戦争の時、慶喜の弟・徳川昭武のお伴で欧州に行っていた。渋沢喜作も栄一も一橋家の家臣として飯能に何回か来た事があったため、最終的に飯能が戦場になったのだと言われています。市内の方がご所蔵の、大砲「四斤山砲」の弾。不発弾は2発あり古文書には「1発は飯能の町を治めている久留里藩家臣に“魔除け”として渡した」との記述がある。飯能RC会員の「中清」さんの土蔵(袖蔵)は飯能戦争でも焼け残ったものとして有名です。写真は明治16年、天皇が来られた時に撮影されたと思われる、復活した飯能の街並みです。

#### 3. 歴史は繰り返す

#### 「明治43(1910)年の災害記憶を今に活かす」

近年ではH11年、吾野駅の斜面の崩壊が記憶に新しいですが、その約90年前、高麗川がせき止められ坂石町分が水没する土砂災害が起きていた。平成元年頃は吾野の方が「明治43年の大水」とさかんに言っておられ、地域として大きな記憶でしたが、何十年と経つと言う方が居なくなってきた感じがします。それをどう伝えていくか。これも大事な事かと思えます。征矢町、飯能河原にも大きな被害が出ています。飯能の歴史と言っても、外の人に対して有名なものと同時に、住んでいる人が活かさなければいけないものがある。これは、災害記憶の伝承として河道閉塞で埋まった家が保存されている「中越メモリアルパーク」の写真です。

「飯能」とはどういうところか。山からの谷の出口にある事によって、いろんな歴史が営まれてきた。地形的な制約は、我々には選ぶ事が出来ない宿命的なところがあります。

観光のために郷土館を改装します。リニューアルオープンしましたら是非お出でください。